

9 将来にわたる実質的な財政負担

将来にわたる実質的な財政負担（地方債現在高 + 債務負担行為額 - 積立金現在高）は、地方債現在高の減少により、前年度より 258 億 7,842 万 4 千円（4.4%）減少し、5,615 億 2,156 万 6 千円となった。

第 15 表 将来にわたる実質的な財政負担の状況 （単位：百万円、%）

区分	平成 22 年度	平成 21 年度	増減額	増減率
地方債現在高 A	643,500	646,025	2,525	0.4
債務負担行為額 B	69,302	69,561	259	0.4
積立金現在高 C	151,280	128,186	23,094	18.0
将来にわたる実質的な財政負担 A + B - C （対標準財政規模 20 年度から 臨時財政対策債発行可能額を含む。）	561,522 （1.50） 臨時財政対策債発行可能額を除いた場合は、1.65	587,400 （1.61） 臨時財政対策債発行可能額を除いた場合は、1.71	25,878	4.4

第 12 図 将来にわたる実質的な財政負担の推移

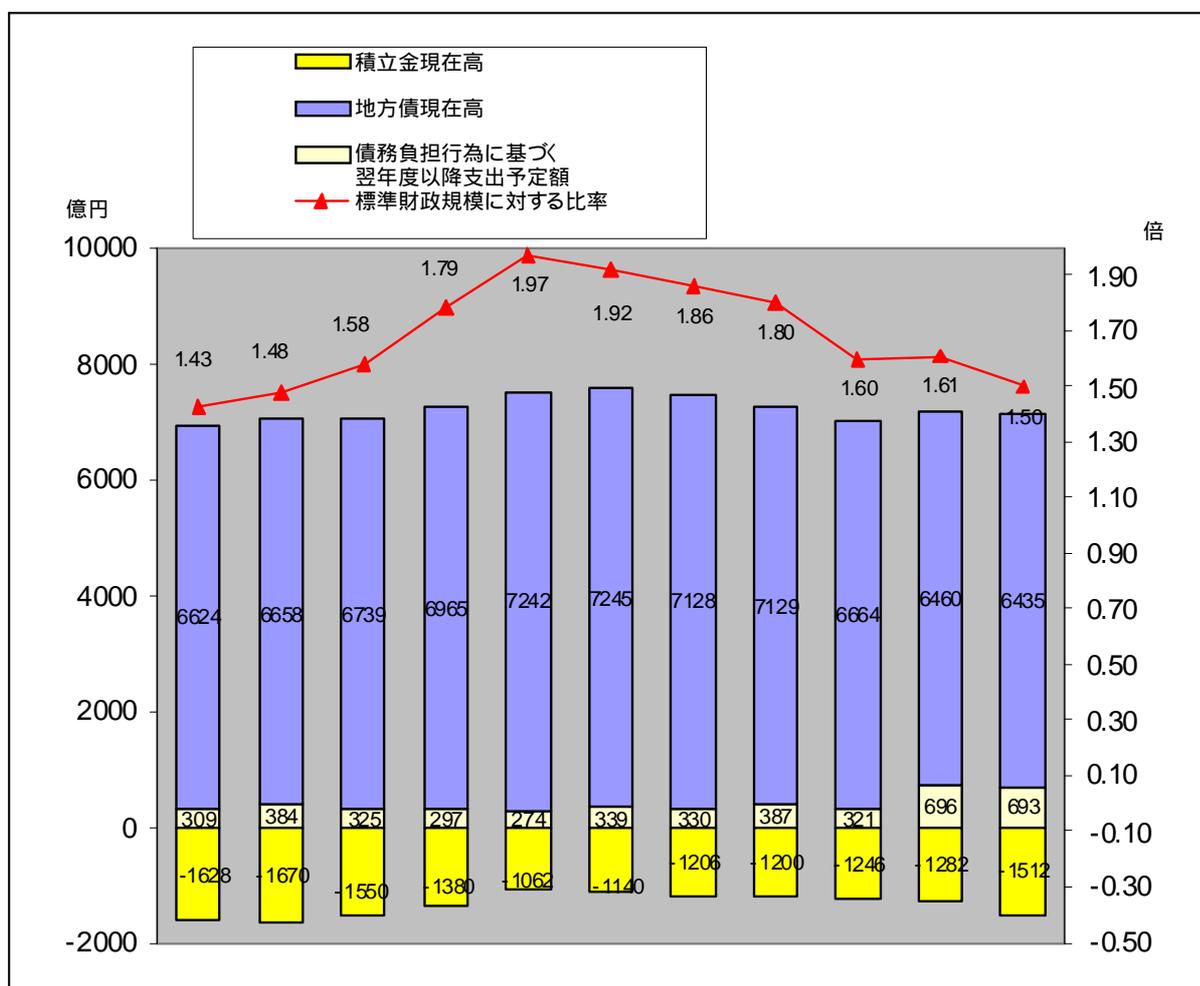


図 将来にわたる実質的な財政負担の推移